

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月23日更新

事務事業名	屋外燃焼行為対策事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画	政策	4	生活環境の健康	所属部	市民生活部	課長名	岡田 光弘
体系	施策	18	住環境の充実	所属課	環境衛生課	担当者名	小野 幸介
	施策の柱	56	環境衛生の充実	所属班	環境衛生班	(内線)	1143
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 7	事業連番 10114	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 合志市美しいまちづくり条例
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	ダイオキシン問題が起き、家庭用焼却炉を使用できなくなった。ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう指導し、広報活動を行うこととなった。住民より燃焼行為の通報があり、現場で指導にあっている。依然として燃焼行為は無くならない。
【業務の流れ】	屋外燃焼行為がされている場合（市民からの通報等）は、現地にて注意・指導を行う。
【主な予算費目】	職員手当等
【意見や要望】	住民より燃焼行為の通報あり。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
市民からの通報による屋外燃焼行為に対して、20件の注意・指導を行った。また、パトロールによる啓発を行った。	燃焼行為がされている場合（市民からの通報等）は、現地にて注意・指導を行う。パトロールの実施と広報への掲載を行う。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 広報活動回数	回	時間外における注意・指導が増えたことによる人件費の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民		→ ア 人口
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
適正な廃棄物の処理をしてもらう		→ ア 注意・指導件数
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
ダイオキシン発生の原因となり、法律で禁止されている屋外燃焼行為をしないよう成果指標を「注意・指導件数」とした。目標値については昨年と同様「20件」と設定した。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込	
① 活動指標	ア	回	1	1	1	0	1	1	1	1	
② 対象指標	ア	人	62,343	62,707	63,189	63,189	63,600	64,614	65,500	66,391	
③ 成果指標	ア	件	16	17	20	20	20	20	20	20	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円			9	7	13	9	9	9
		(A) 事業費計	千円	0	0	9	7	13	9	9	9
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	9	7	13	9	9	9
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	9	7	13	9	9	9
		正規職員従事人数	人	6	6	7	6	7	7	7	7
延べ業務時間	時間	416	416	400	288	400	400	400	400		
(B) 人件費計	千円	1,639	1,648	1,593	1,135	1,593	1,593	1,593	1,593		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,639	1,648	1,602	1,142	1,606	1,602	1,602	1,602		

事務事業名	屋外燃焼行為対策事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は 2 年度の事後評価、ただし複数年度事業は 2 年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2 年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒ 【原因】 依然として燃焼行為はあるが減少傾向である、今後とも屋外燃焼行為が減少するよう啓発と指導を続けていく。
	② 3 年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒ 【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策】 依然として燃焼行為はあるが、根気強く注意、指導、啓発等を行うことにより、減少傾向にある。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒ 【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒ 【理由】 燃焼行為をしないように市民の理解が得られるまで必要。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒ 【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒ 【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒ 【理由】 類似事業なし。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒ 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒ 【理由】 人件費のみである。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒ 【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒ 【理由】 屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒ 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒ 【理由】 受益機会は市民全員である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒ 【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒ 【理由】 屋外燃焼行為に対する指導は委託でも可能。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

屋外燃焼行為に対して (市民からの通報等)、現地にて注意・指導を行った。またパトロール啓発を行った。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						